

平成 28 年 1 月 5 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社商船三井に海運業界初の「S M B C なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行(頭取:國部 毅)は、株式会社商船三井(代表取締役社長:池田 潤一郎)に対し、「S M B C なでしこ融資」を実施致しました。

「S M B C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”()し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、株式会社商船三井に対する診断結果は、「今後、女性活躍が期待できるグロース企業」となりました。

特に、株式会社商船三井では、以下のような取組みを展開しております。

本年 6 月に人事部の中にダイバーシティ推進担当を新設し、女性の活躍を推進していくための体制を強化。

グループ会社も含めた女性管理職のネットワークづくりなどを行う女性管理職による自主的な取組み「Women's Initiative」の支援や、女性活躍推進の必要性についての理解を醸成するため、男性管理職も含めて管理職全員を対象に「ダイバーシティ講座」を開催。

従業員のライフステージ、ライフスタイルの変化に配慮し、配偶者の海外赴任に帯同するために一旦退職しても、4 年以内であれば再雇用の機会を提供する制度や、育児・介護のための在宅勤務制度を導入。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向けて、経営トップが、「グループ総合力を高め、多国籍で多様な人材が女性も含め一層活躍できる環境整備を進めています」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、「2020 年までに管理職にしめる女性の割合を 8%に上げる」をコミットしております。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

()“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、平成 24 年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所(代表取締役社長: 瀧崎 正弘)に業務を委託しております。



本社内で行われた女性活躍推進セミナーの様子

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。